

しらべてみよう！！

脱毛関連遺伝子検査

脱毛とは

アンドロゲン受容体(アンドロゲンレセプター)の遺伝子は個人差があります。髪の毛の成長を妨げるジヒドロテストステロン(DHT)がアンドロゲン受容体に結合するとき、受容体の個人差によって結合力が異なってきます。この結合力への影響によって脱毛のリスクが生じます。

ご自身で簡単に検体を採取できます。検査開始から7~10営業日で結果が到着いたします。

**検査は簡単に受けられます！
口腔内を綿棒でこするだけ！**

検査項目

- ①CAGリピート
- ②GGCリピート
- ③rs6152

(塩基多型(SNP)を調べます。)

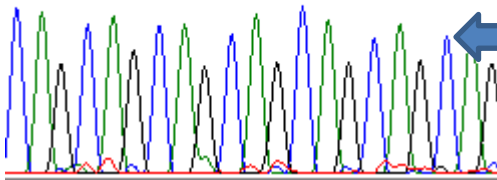
【男性】

- ①と②のリピート数を合わせて、
36以下 : ハイリスク型
- 37以上39以下 : リスク中間型
- 40以上 : ローリスク型

【女性】

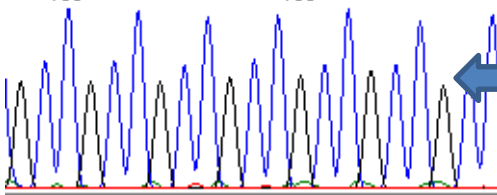
- ①のリピート数が
22以下 : ハイリスク型

C A G C A G C A G C A G C A G C A G C A G
140 150

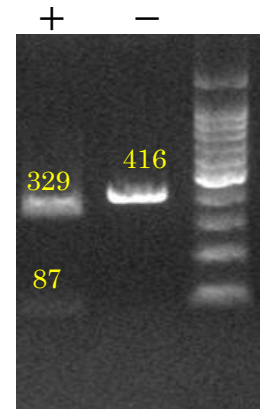


CAGリピート数を調べて
アンドロゲン受容体中の
ポリグルタミンタンパクの
長さを調べます。

C G G C G G C G G C G G C G G C G G C G G
G C C G C C G C C G C C G C C G C C G C C
150 160



GGCリピート数を調べて
アンドロゲン受容体中の
ポリグリシンタンパクの
長さを調べます。



AGGCCT
TCCGGA
rs6152を認識する酵素で
消化します。
切断あり : G塩基のSNP
(リスク有り)
切断なし : A塩基のSNP
(リスク無し)

個人情報保護について

お客様から頂きましたDNAは厳重に管理されます。
検査後のDNAは一定期間の保管後、速やかに廃棄されます。

 PropGene

株式会社プロップジーン <http://www.pgi.jp>